

加古川らしさを磨き、伸ばす

「夢と希望を描き 幸せを実感できるまち」を目指して

令和4年度 予算

令和4年度の一般会計は888億9,000万円で、
これに特別会計と企業会計を含めた予算総額は1,698億3,940万円。
積極的に踏み込み、意欲的にまちづくりを進めます。

加古川らしさを求めて チャレンジします



岡田 康裕 市長

市政運営で大切にしていることは、市民の皆さまが感じる幸福感の向上です。小さなお声にもしっかりと耳を傾け、一人一人が幸せを実感してもらえよう取り組んでまいります。

新型コロナウイルスの影響は今しばらく続きそうですが、皆さまの将来不安を払拭し、それぞれに明るい未来が思い描けるよう、スピード感を持って各取り組みを進めてまいります。

今年度の予算は「加古川らしさを磨き、伸ばす」と「社会課題の解決にチャレンジする」ことを大きな柱として、生活の多岐にわたる予算を編成しました。駅周辺のにぎわいづくりを進めながら、身近な自然の魅力をもっと満喫できるようにすることや、さらなる雇用の創出に全力を挙げます。また、デジタル化や脱炭素化、誰一人取り残さないインクルーシブな社会の実現など、社会の共通する課題の解決に率先して取り組んでまいります。

今後の中長期的な方向性と重点分野

社会課題の解決に チャレンジ

- スマートシティの推進
- カーボンニュートラル社会の実現
- インクルーシブな社会の実現



加古川らしさを磨き、 伸ばす

- 駅周辺のにぎわいづくり
- 身近な自然を生かした新たな魅力づくり
- しごとづくり



駅周辺のにぎわいづくり

駅南商業施設への行政機能の移転

JR加古川駅前のにぎわいづくりと多様な活動を支援するため、カピル21ビル5階に「加古川市民交流ひろば」を開設します。併せて「マイナnpバーカードセンター」も開設します。

▼1億8,655万円

東加古川駅周辺整備

県実施のJR東加古川駅付近の鉄道を高架化する連続立体交差事業に要する費用を一部負担。併せて都市計画決定に必要な交差点などの予備設計を行います。

▼1,258万円



厄神駅周辺整備(三木鉄道跡地整備)

地域住民の交通便利性の向上を図るため、道路整備に必要な測量を行います。

▼820万円

身近な自然を生かした 新たな魅力づくり

日岡山公園、権現総合公園の整備

令和6年度からの日岡山公園の再整備に向け、設計と民間活力導入のための検討を行います。権現総合公園は、連絡道路の整備工事と大型遊具やサイクリストの休憩所などの整備事業者の選定を行います。

▼5億4,456万円



日岡山公園イメージ図



権現総合公園イメージ図

かわまちづくり

加古川河川敷の新たなにぎわいづくり拠点の創出に向けた事業手法などを検討します。また、河川空間の利活用に向けた取り組みを進めます。

▼974万円

見土呂フルーツパーク再整備

▼4,167万円

高御位山登山口駐車場の拡充

▼818万円

しごとづくり

空き店舗等活用支援の拡充

中心市街地などの空き店舗や市街化調整区域の空き家の活用を促進し、地域内商業などの活性化を図るため、店舗の賃借料や改装費、広告宣伝費を補助。令和4年度はJR東加古川駅周辺を対象地域に追加します。

▼1,001万円

キャッシュレス決済キャンペーンの実施

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込んだ消費を喚起し市内の店舗を支援するため、緊急経済対策として、スマートフォンを使ったキャッシュレス決済時にポイントを付与するキャンペーンを実施します。

▼6億1,170万円

中津水足線の整備、神吉中津線の新橋梁など

中津水足線は、令和5年度末の供用開始を目指して、舗装工事とJR加古川線跨線橋(ひおか陸橋)の橋面工事などを行います。神吉中津線は加古川橋梁の下部工事と両岸の道路整備を進めます。



イメージ図

▼17億2,776万円

その他の事業

協同的探究学習のさらなる推進

成果を実践事例集としてまとめ、市内全学校で共有することで質の高い授業の拡充を図り、児童生徒の「わかる学力」のさらなる向上を目指します。

▼140万円

両荘みらい学園の建設開始

令和6年度の両荘地区義務教育学校の開校に向けて工事を進めます。

▼10億3,825万円



イメージ図

三種混合の任意予防接種費用の一部助成

子育て家庭の経済的負担を軽減し、疾病予防、重症化の防止と感染症のまん延を防止するため、三種混合の任意予防接種費用の一部を助成します。

▼793万円

高校生世代まで医療費無料化

7月から対象年齢を18歳到達日以後の最初の3月31日までに拡大し、保険診療にかかる医療費の自己負担額を全額助成します。

▼5億7,592万円

スマートシティの推進

電子申請と窓口予約システムの拡充

証明書の取得などに必要な手続きができる電子申請サービス、簡単な質問に答えるだけで必要な手続きが検索できるシステム、窓口予約システムの対象を拡充します。

▼603万円



書かない窓口の実現

市民の皆さんの代わりに職員がシステム上で申請書を作成します。

▼2,466万円

見守りカメラ・見守りサービス

市民生活の安全性・利便性・快適性を向上させる次期見守りカメラ・サービスを検討します。

▼2,200万円



カーボンニュートラル社会の実現

充電ステーションの設置補助・電気自動車などの購入補助

充電ステーションの整備費用や電気自動車などの購入費用を補助します。ライフスタイルを脱炭素型へと転換し環境先進都市の実現を図ります。

▼3,103万円

公共施設への充電ステーション設置

▼1,178万円

公用電気自動車の購入

走行時に二酸化炭素を排出せず、環境負荷の少ない電気自動車を公用自動車として購入します。

▼453万円



田園まちづくり地区への移住定住促進

移住・定住を促進するための支援制度を新設し、地域コミュニティの活性化と空き家の解消を図ります。また、市街化調整区域において、コミュニティの維持に必要な住宅や地域の実情に即した建物などが建設できるよう、開発許可基準の緩和を行います。

▼3,310万円

高齢者おでかけサポート

登録者の通院送迎サービスの取り組みや、サポカー購入費用などを補助し、高齢者の移動手段の確保や安全体制を整備します。

▼455万円

吹奏楽部演奏会の開催

吹奏楽コンクールで優秀な成績を収めた中学校、高等学校の吹奏楽部を一堂に集めた演奏会を開催し、市民の皆さんに吹奏楽の魅力を紹介することも、音楽を通じた生徒の交流機会を創出します。

▼343万円

重点施策や予算のポイント、その他の支援事業などを紹介しています

くわしくはこちら



市民1人あたりの予算 34万円

福祉や医療の充実



約13.7万円

行政の運営



約4万円

保健・環境整備



約3.8万円

借金の返済



約3.3万円

教育



約3.3万円

道路・公園



約3.2万円

消防・防災



約1.3万円

その他



約1.4万円

問い合わせ／財政課 ☎427・9116

各会計ごとの予算額

会計	令和4年度	令和3年度	前年度比
一般会計	888億9,000万円	923億4,000万円	△3.7%
特別会計			
国民健康保険事業	270億6,247万円	268億222万円	1.0%
後期高齢者医療事業	40億2,771万円	39億6,249万円	1.6%
介護保険事業	195億9,791万円	190億1,084万円	3.1%
公園墓地造成事業	5,833万円	5,630万円	3.6%
夜間休日応急診療事業	5億3,781万円	9億685万円	△40.7%
歯科保健センター事業	1億3,623万円	9,660万円	41.0%
病院事業債管理事業	31億1,254万円	47億2,416万円	△34.1%
学校給食費管理事業	11億4,535万円	10億2,868万円	11.3%
公設地方卸売市場事業	—	1億853万円	△100%
財産区	9,473万円	5,361万円	76.7%
企業会計			
水道事業	93億2,331万円	95億6,766万円	△2.6%
下水道事業	158億5,301万円	144億3,678万円	9.8%